

研究課題名	便秘症患者の発症年齢と重症度への便秘症家族歴の影響に関する研究
研究期間	実施許可日～2026年3月31日
研究の対象	<p>実施許可日～2025年3月の間に以下の医療機関で便秘症の治療を受けられた方</p> <p>広島大学病院消化器内科、島根大学医学部附属病院消化器科、香川大学医学部附属病院消化器内科、東広島医療センター消化器内科、県立広島病院内視鏡内科、広島市立北部医療センター安佐市民病院消化器内科、広島記念病院内科、広島赤十字・原爆病院消化器内科、呉医療センター消化器内科、中国労災病院消化器内科、庄原赤十字病院、JA尾道総合病院消化器内科、河村内科消化器クリニック、松尾内科病院</p>
研究の目的・方法	<p>研究目的：便秘症の家族歴のある便秘症患者は、便秘症の家族歴のない便秘症患者より早期発症で症状が重いことが予想されています。本研究はその点について明らかにするものです。</p> <p>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、便秘症の家族歴の有無、発症年齢や重症度について検討します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：年齢、性別、身長、体重、便秘症の発症年齢、治療前の改訂版便秘症スコアリング・システム、既往歴（肝疾患、心疾患、高血圧症、腎疾患、糖尿病、甲状腺疾患などの有無）、便秘症の家族歴：医学的1親等（=親・子・兄弟姉妹）の便秘症のあり・なし・不明</p>
外部への試料・情報の提供	<p>共同研究機関から研究代表機関へのデータ提供は、個人が特定できない状態でMicrosoft Formsを利用して行います。データ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態でシステムを用いて行います。</p>
利用または提供を開始する予定日	<p>本学における実施許可日</p>
個人情報の保護	<p>情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、各機関の研究責任者が保管・管理します。</p>
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学保健管理センター 教授 日山 亨 研究機関の長 広島大学理事 田中純子</p> <p>研究代表者</p>

	<p>広島大学保健管理センター 教授 日山 亨 共同研究機関 島根大学医学部附属病院消化器科（岡 明彦） 香川大学医学部附属病院消化器内科（小塚和博）</p> <p>試料・情報の提供元機関およびその長 東広島医療センター 院長 勇木 清 県立広島病院 院長 板本敏行 広島市立北部医療センター安佐市民病院 病院長 小野千秋 広島記念病院内科 病院長 宮本勝也 広島赤十字・原爆病院 病院長 古川善也 呉医療センター 院長 下瀬省二 中国労災病院 院長 栗栖 薫 庄原赤十字病院 院長 中島 浩一郎 JA 尾道総合病院 病院長 田中信治 河村内科消化器クリニック 院長 河村 徹 松尾内科病院 院長 松尾晃樹</p> <p>業務委託先 なし</p>
<p>その他</p>	<p>なし</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学保健管理センター 担当者：日山 亨 〒739-8514 広島県東広島市鏡山 1-7-1 電話番号：082-424-6191</p>